

ちよつとひと息

白井 平塚地区の平塚分校をご存知でしょうか。30年ほど前は、白井に分校が2校ありましたが、それぞれ本校に統合されましたが、現在、校舎が残っているのは平塚分校だけです。平塚



どこか懐かしい旧平塚分校

延命寺近くにある鳥見神社の脇の細い道を入っていくと、木造校舎が見えてきます。校舎玄関の脇には二宮尊徳の像もあり、団塊の世代の方々には、きっと懐かしく、子供の頃が思い出される空間でもあるかもしれません。

かつて、この分校をめぐり、存続か、あるいは第二小学校に統合かで教育委員会、平塚地区の方々を中心に大議論を戦わした時期もありました。結局、老朽化と崖のふちに建てられていて危険も考えられる事から、第二小学校に統合され、現在校舎は一部改修をして、NPO 団体等に貸し出しをしています。

秋のすがすがしい一日、みなさんと分校や平塚地区を散策してみてもいかがでしょうか。

連絡先

白井市けやき台 2-1-4-603
TEL&FAX 047-492-1563
mail yoko461@iq.main.jp
http://yoko461.main.jp



各地で様々な災害が起きていますが、総務省消防庁は、20日、全国の消防本部から被災地に派遣される「緊急消防援助隊」の登録数を発表しました。千葉県は、消火、救急、後方支援、救助などを含め、211隊の登録をし、印西地区消防組合（白井市、印西市）からは、消火隊2隊（10名）、救助隊1隊（5名）が大規模災害に派遣される事になっています。

ところで、私の住む管理組合では、毎年防災訓練を行いますが、先日、はしご車（延長32m）で訓練を行いました。高層マンションが多くなっている現在、災害に備えてそれぞれの建物の構造に合った訓練を行うのも良いのではないのでしょうか。

竹内 陽子

2010.10月号

〈討議資料〉

Topics

Chiba 千葉県

県議会決算特別委員会（2009年度）で大きく取り上げられた問題の一つは、前回もお知らせした「かずさアカデミアパーク構想」です。税がムダにつぎ込まれたうえに、現在、パーク内の研究所用地は1/3程度しか活用されていません。富士通は用地を取得したものの、操業時期が未定となっています。今後も企業立地は難しく、構想の見直しをしていくことになるでしょう。



かずさアカデミアパーク全景



潮干狩りで賑わう三番瀬

船橋港の沖合にある三番瀬は、堂本前知事の時からラムサール条約に向け各団体との協議を長年続けてきましたが、十分な解析がされていない事などを理由に、森田県政は、条約の登録を先延ばしする方針で、再生会議も12月で廃止することです。残念です。



三番瀬にて（右：大野一敏氏 左：田中明県議）

Shiroi 白井市

市議会決算特別委員会（2009年度）の審査の中で、継続する大きな事業に注目をしました。

市役所庁舎は、1981年（昭和56年）以前の耐震構造基準により設計された建物で、耐震化を計る必要性があり、さらに老朽化、バリアフリー化の改修の必要性もあることから、改修を2010年～2014年にかけて進める計画となっています。

現在、プロポーザル方式を取り入れて、建築設計事務所の申し込み手続きがスタートしていますが、総額約28億円（委員会での発言）とも言われる改修工事は、免震工法による改修も考

えられているようです。最近、免震工法を取り入れた新築マンションもあります。築30年経ち、トラブルが多くなってきている建物にこの工法が本当に



正に“揺れる”白井市役所

適切なのか、専門家でないとなかなか判断は難しい。仮にこれだけの費用がかかったとした場合、長期的に考えて、立て替え

の方が賢明策なのか、今後、市の大きな課題となる事は間違いありません。ご意見をお聞かせ頂きたいと思います。

北総線への補助金は市長の専決処分の一部支払われましたが、この事について、11月1日の臨時議会で報告が予定されています。